

たのしいなつやすみ

こだまぐみ なまえ

札幌市では、子どもの学びの土台作りのために幼稚園でも学校でも『まほうのかいわ』をキーワードに教育推進を行っております。裏面の『まほうのかいわ』のシートをご覧ください、下の欄にご記入ください。

★この夏休みにお子さんと一緒に楽しみたいことや頑張りたいこと

★夏休みを振り返って

☆やり方☆

①起きる時間、寝る時間の目標を親子で決めてください。



おきるじかん

じ

ぶん



ねるじかん

じ

ぶん

②子どもたちにとって夏休みが楽しく充実した時間となるよう、親子で楽しかったことを書いたり、規則正しい生活リズムで過ごすことができた日には、色を塗ったり、またはシールを貼ったりしてください。

げつようび	かようび	すいようび	もくようび	きんようび	どようび	にちようび
			7/25 ようちえん 1がっき さいごのひ	26 きょうから なつやすみ	27	28
29	30	31	8/1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25

幼稚園・こども園・保育所



まほうのかいわ

を合い言葉に、学びの土台 づくり！

連携

「遊び」は、幼児にとつての「学び」です！

家庭



「遊び」に没頭する中で
気付いたことやわかった
ことを生かす力を伸ばし
ます。

札幌市は、子ども一人一人が「自分が大切にされている」と実感できる園づくりに向けて、
「子どもの声を聴く」ことを大切に、幼児教育を推進していきます。

「子どもの声を聴く」ためには、「子どもの気持ちに寄り添う」ことが大切です。

～子どもの気持ちに寄り添うために～
子どもの気持ちを「受け止める」ことから始めませんか。



毎日の「遊び」で楽し
かったことを振り返り
共感しましょう。

ま

自分で「遊び」を進める
方法や、友達と一緒に遊
ぶ方法を身に付けられ
るようにします。

子どもの気持ちや思いを **受け止める** ためには？
「その気持ち、わかるよ」「一緒にお話ししようか」「いつもそばにいるよ」
～笑顔で安心～

子どもの興味・関心に **気付き、認める** ためには？

「～が楽しいんだね」「～が好きなんだね」「～ができるようになったんだね」
「体を動かして遊ぶと、気持ちがいいね」「すごい、自分で考えたんだね」
～じっくり見つめて～

子どもの意欲を **支え、育む** ためには？

「こうしたら、うまくいくんじゃないかな」「自分の方法で、やってごらん」
「おもしろそうだね。どうやってたらか教えてくれる？」
「失敗しても、やり直せばいいよ」
～一緒に面白がって～

いろいろなことに挑戦す
る意欲を伸ばします。

情報機器（ICT）を活用して、遊びを**広げ、深める**ためには？

「一緒に～の動画を観てみようか」「写真やビデオを撮ってみんなに知らせよう」
「（撮ったものを見ながら）ここが素敵だね。こんな工夫をしたんだね」
「あと一つ見たら、おしまいだよ」



わかったこと、できた
ことを認め、もっと
挑戦できるようにしま
しょう。

わ

改善する気持ち（意
欲）をもてるよう
に、生活を一緒に
振り返りましょう。

かい

伸びを一緒に喜び、
ほめましょう。

の

方法に気付くように、
一緒に考えましょう。

ほう

おうちの人と一緒にやりたいことやがんばりたいこと

一年間を振り返って（おうちの人から）

